

1 概要

市長からの「よりの確な市民意向の把握や市民意見を市政へ反映するための手法などについて議論・検討を行い、市民参加による行政運営をよりの確・効果的に進める仕組みを提言すること」との提言を受けて、同会議では、

- ①サイレントマジョリティや無関心層なども含めた市民意向の把握 [現状把握]
- ②市民意見を市政へ反映するための手法 [市民参加]

について議論をしていく予定。

今後は市民委員を2名公募するほか、市民を交えたワークショップなどを適宜開催するなど、どうしたら市政により多くの市民参加がなされ、市民参加による的確・効果的な行政運営につながるのか市民目線で考えていく。

2 会議体について

委員7名(学識経験者5名+市民公募2名)で設置。

かじい しょうこ 梶井 祥子	札幌大谷大学社会学部 教授
かたやま 片山 めぐみ	札幌市立大学デザイン学部 准教授
すずき かつのり 鈴木 克典	北星学園大学経済学部 教授
のだ ゆう 野田 遊	同志社大学政策学部 教授
やまざき みきね 山崎 幹根	北海道大学公共政策大学院 教授

3 スケジュール(予定)

令和5年7月13日 第5次市民自治推進会議を設置

8月18日 第1回会議は諮問を受けて行う。

→市民委員の公募開始(10月中旬~下旬予定)

10月 第2回会議

12月 第3回会議

令和6年2月 第4回会議

令和6年度 第5回~第10回(6回程度)

令和7年5月 提言(報告書手交)